

きいて・めもして・こたえよう

とうろん がっこう ひつよう 討論・学校に スマホは 必要か

なまえ
 名前

きこくめあて さんせい はんたい しゅちよう こんきよ
 聞くめあて 賛成・反対の「主張と根拠」、そしてたがいへの「反論」をメモ
 しましょう。

ことば しゅちよう さんせい はんたい こんきよ はんろん
 おとさない言葉：主張（賛成／反対）・根拠・反論

ほうそう
 放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) 青木さんが「持ってきてよい」と考える理由は何ですか。

(2) 白石さんが「反対」の根拠として挙げたものはどれですか。○をつけましょう。
 ア 授業中に気が散る心配がある
 イ いざというときの連らくに便利
 ウ 時間のルールを決めればよい

(3) 白石さんは、青木さんの意見に対して、どのように反論しましたか。

(4) 話し手は、討論で大切なことは何だと言っていましたか。○をつけましょう。
 ア 相手の意見をよく聞き、自分の考えを深めること
 イ 相手を言い負かして勝つこと
 ウ 多数決で早く決めること

(5) あなたは、学校にスマホは必要だと思いますか。二人の意見をふまえ、理由とともに書きましょう。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「メモ」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日は、「学校に、スマートフォンを、持ってきて、よいか」を、テーマに、討論します。賛成の、意見と、反対の、意見、そして、たがいへの、反論を、聞き取りましょう。

まず、賛成の、立場、青木さんです。「わたしは、持ってきて、よいと、考えます。理由は、登下校中に、何か、あったとき、家の、人と、すぐに、連らくが、取れるからです。じしんや、事故など、いざという、ときの、安心に、つながります。」

つぎに、反対の、立場、白石さんです。「わたしは、反対です。授業中に、気が、散ったり、休み時間に、ゲームばかり、したり、する、心配が、あるからです。また、なくしたり、こわしたり、した、ときに、トラブルの、もとに、なります。」

ここで、たがいに、反論します。青木さんは、言います。「使う、時間の、ルールを、決めれば、ゲームの、問題は、ふせげます。」いっぽう、白石さんは、言います。「連らくを、取るだけなら、電話だけの、かんたんな、けいたいでも、よいはずです。」

賛成にも、反対にも、なるほどと、思う、理由が、ありました。討論では、相手の、意見を、よく、聞き、そのうえで、自分の、考えを、深める、ことが、大切です。さて、みなさんは、どう、考えますか。

メモのれい

討論・学校にスマホは必要か

賛成＝青木さん：登下校中の連らく／じしん・事故のときの安心

反対＝白石さん：授業中に気が散る・ゲームばかり／なくす・こわすとトラブル

反論：青木「ルールを決めればふせげる」／白石「連らくだけなら電話でよい」→大切なのは相手を聞き自分の考えを深めること

こたえと かいせつ

(1) 登下校中に何かあったとき、家の人とすぐに連らくが取れるから

青木さんは「いざというときの安心」を根拠に賛成しました。

(2) ア（授業中に気が散る心配がある）

イは青木さん（賛成）の根拠、ウは青木さんの反論です。白石さんは「気が散る」「トラブルのもと」を挙げました。

(3) 連らくを取るだけなら、電話だけのかんたんなけいたいでもよいはずだ

白石さんは「連らく目的なら、かんたんなけいたいでもよい」と反論しました。

(4) ア（相手の意見をよく聞き、自分の考えを深めること）

「相手の、意見を、よく、聞き…自分の、考えを、深める」ことが大切だと言っていました。

(5) (例) わたしは必要でないと思う。学校では学習に集中したいし、連らくは家に着いてからでもできると思うからだ。

立場と理由が書け、二人の意見にふれられていれば正解です。